

とろろこんぶシステム工房

とろろこんぶ電子印鑑

e-Seal 押印メニューガイド

for Word2003, 2002, 2000

Rel 1.4.7 2013/01/10

とろろこんぶ

電子印鑑

目次

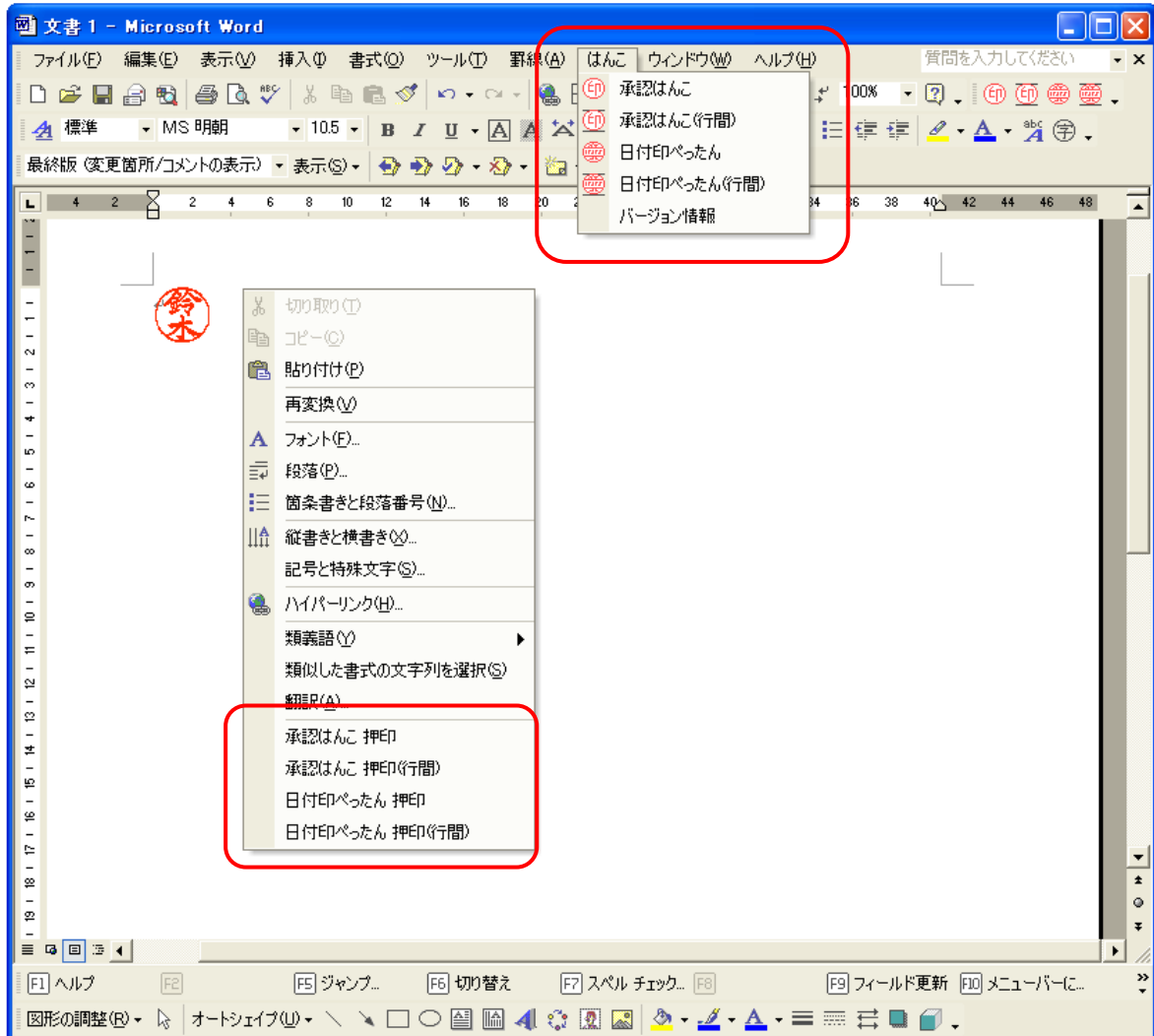
	ページ
0. はじめに	2
1. eSeal 押印メニューについて	2
2. eSeal 押印メニューのインストール	3
2-1. 事前のチェック	
2-2. インストール	
2-2-1. インストーラを用いてのインストール	
2-2-2. アドインマクロテンプレートの手動配置	
3. アドインマクロのテスト	11
4. アンインストール	12
5. 文書のロック（保護）	13
6. 承認定型用紙の作成	14
Appendix A. スタートアップフォルダーの確認方法	15
Appendix B. Word 文書名の INI ファイル出力	17
Appendix C. 不必要なボタンの削除	18

0. はじめに

このマニュアルでは、ワード文書に「承認はんこ」または「日付印ぺったん」を押印するツールバーボタンのインストール方法を説明いたします。

1. eSeal 押印メニューについて

「承認はんこ」および「日付印ぺったん」を用いて Word 文書に押印する場合、この e-Seal 押印メニューを用いると簡単に押印することができます。



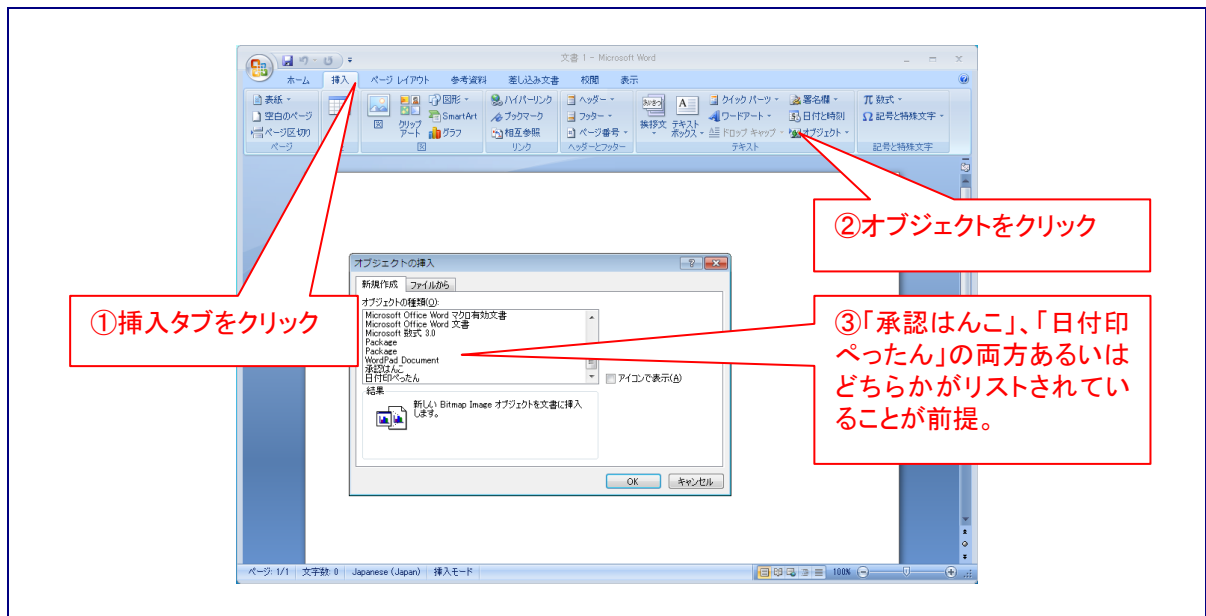
はんこメニュー/ツールバーは、Word2007, Word2003, Word2002, Word2000 で動作します。

2. eSeal 押印メニューのインストール

2-1. 事前のチェック

はんこメニュー/ツールバーが動作するには、承認はんこまたは日付印ぺったんがインストールされている必要があります。Word の[オブジェクトの挿入]ダイアログ中のオブジェクトリストに「承認はんこ」または「日付印ぺったん」がリストされていることをご確認ください。リストされないようでしたら、承認はんこまたは日付印ぺったんのインストールを再確認してください。

注) 日付印ぺったんをインストールする際、英語を選択するとオブジェクト名は「承認はんこ」、「日付印ぺったん」ではなく「TororoKonbu sHanko」、「TororoKonbu Pettan」になります。



オブジェクトの挿入ダイアログに「承認はんこ」、「日付印ぺったん」がリストされていることを確認してください。リストされない場合は「承認はんこ」、「日付印ぺったん」のインストールを再実行してください。この図は Word2007 の場合です。Word2003/2002/2000 の場合は メニュー[挿入:オブジェクト] を選択すれば オブジェクトの挿入ダイアログ が開きます。

Word98/97 への押印ツールバー組み込みについては「Word での使用ガイド 1.1 版」を参照してください。「Word での使用ガイド 1.1 版」は次の URL からダウンロードできます。

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_word_old.html

eSealmenu for Word の最新バージョンは次のサイトからダウンロードできます。

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_word.html

インターネット上からダウンロードなどして入手した場合はファイル名が eséal_menu_word144*.zip になっています。圧縮ファイルですので解凍してください。解凍によって インストーラ setup_menu_word.exe が生成されます。

2-2. インストール

インストールには2つの方法があります。

- 方法1) インストーラを用いて配置する。
- 方法2) 手動で配置する。

2-2-1. インストーラを用いてのインストール

インストーラ `setup_menu_word.exe` を実行します。

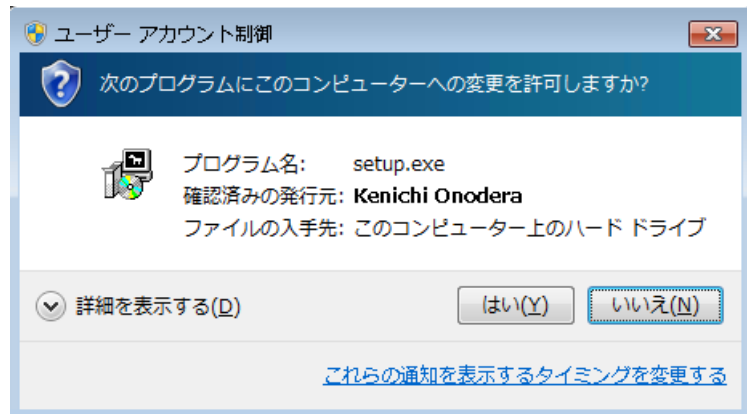
日本語環境と英語環境でのインストール方法を説明します。

【日本語環境】

手順1) `setup_menu_word.exe` をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして実行します。

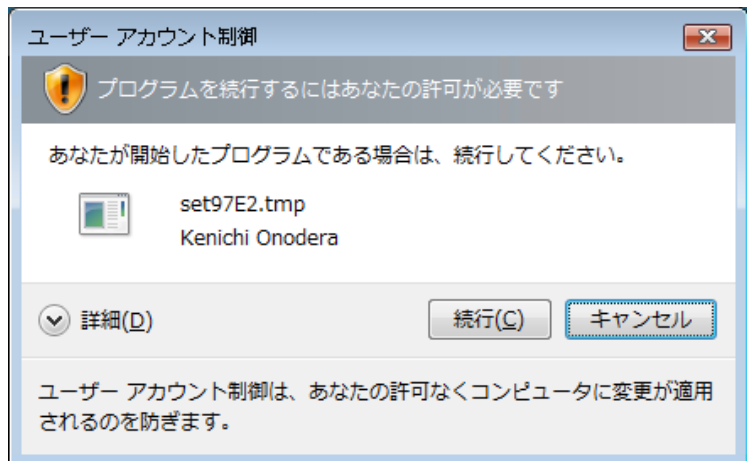
【Windows 7 の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「はい」をクリックしてください。

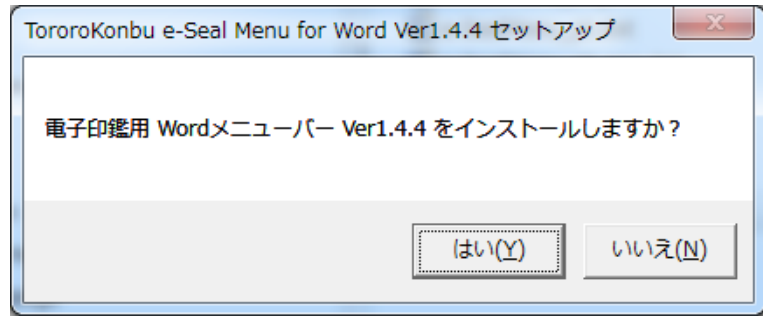


【Windows Vista の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「続行」をクリックしてください。



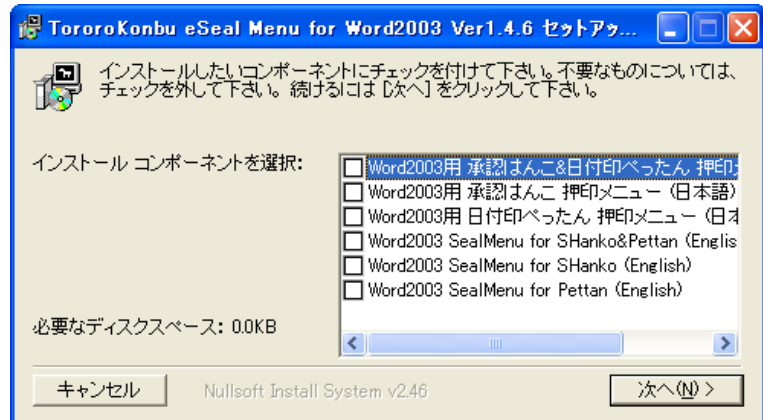
手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



手順3) インストールするモジュールを選択します。

どれか1つを選択します。

ボタン[Next >]をクリックします。(右図)



インストールコンポーネントは次の通りです。

インストールコンポーネント名	マクロテンプレートファイル名
承認はんこ/日付印べったん用 Word メニューバー (日本語)	e-SealMenu_shpt.dot
承認はんこ用 Word メニューバー (日本語)	e-SealMenu_sh.dot
日付印べったん用 Word メニューバー (日本語)	e-SealMenu_pt.dot
承認はんこ/日付印べったん用 Word メニューバー (英語)	e-SealMenu_shpt_eng.dot
承認はんこ用 Word メニューバー (英語)	e-SealMenu_sh_eng.dot
日付印べったん用 Word メニューバー (英語)	e-SealMenu_pt_eng.dot

手順4) インストールフォルダーを指定します。

変更しないで、ボタン[Install]をクリックします。

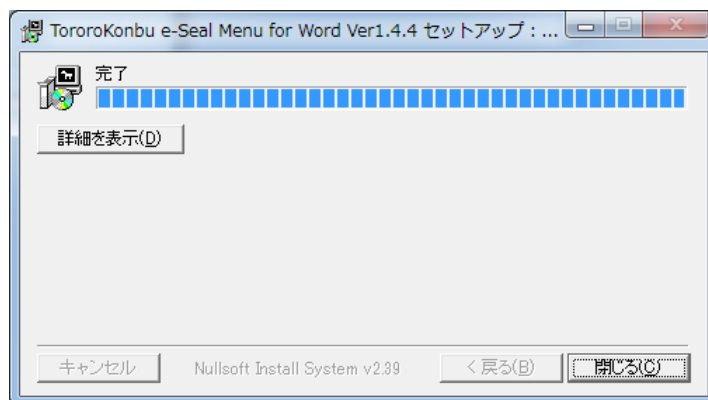
(右図)



Completed が表示されればインストールは終了です。

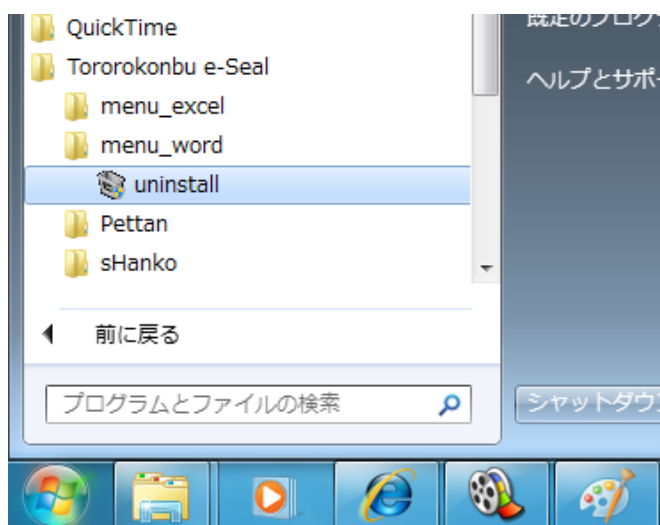
ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

(右図)



インストールが終了すると、スタートメニューにアンインストールメニューが登録されています。

(右図)

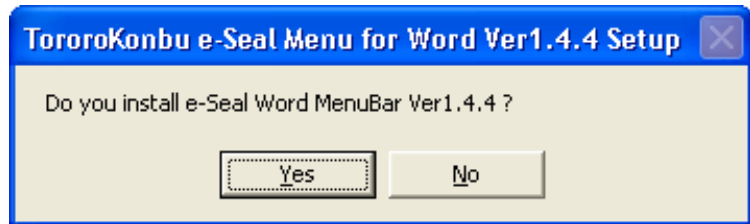


これだけでは動作しません。次にアドインマクロの組み込みを行います。

【英語環境】

Step1) Execute setup_menu_word.exe .

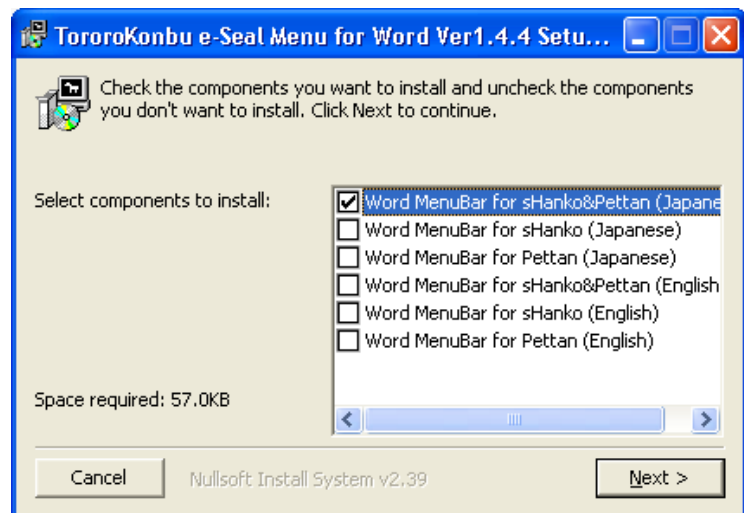
Step2)
Because the message of the confirmation is displayed when the installer is started, click the button "Yes".



Step3)

Select just one English module.

Click the button "Next >".



The Components to install are as follows.

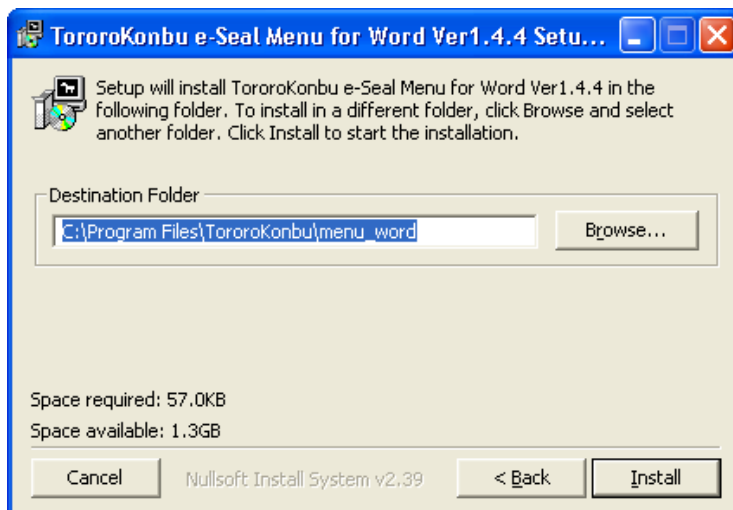
Component name	Macro template file name
Word MenuBar for sHanko&Pettan (Japanese)	e-SealMenu_shpt.dot
Word MenuBar for sHanko (Japanese)	e-SealMenu_sh.dot
Word MenuBar for Pettan (Japanese)	e-SealMenu_pt.dot
Word MenuBar for sHanko&Pettan (English)	e-SealMenu_shpt_eng.dot
Word MenuBar for sHanko (English)	e-SealMenu_sh_eng.dot
Word MenuBar for Pettan (English)	e-SealMenu_pt_eng.dot

Step4)

Specify install folder.

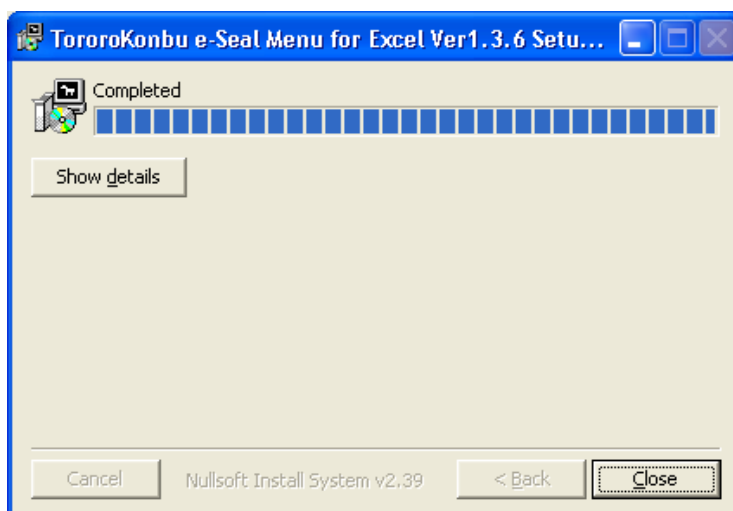
Only the uninstaller is put in this folder.
Do not specify the AddIn folder.

Click the button "Install".



The installation finished if "Completed" is displayed.

Click the button "Close".



2-2-2. アドインマクロテンプレートの手動配置

インストーラを用いない方法について説明いたします。

必要なファイルは テンプレートファイル e-SealMenu*_**.dot です。
このファイルは Word2000,Word2002,Word2003,Word2007Word2010 すべてに共通です。

テンプレートファイル e-SealMenu*_**.dot を MS-WORD スタートアップフォルダーに配置すればインストールは完了です。

スタートアップフォルダーはデフォルトでは以下の場所になっています。

【Windows7 および Windows Vista の場合】

C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Word¥STARTUP

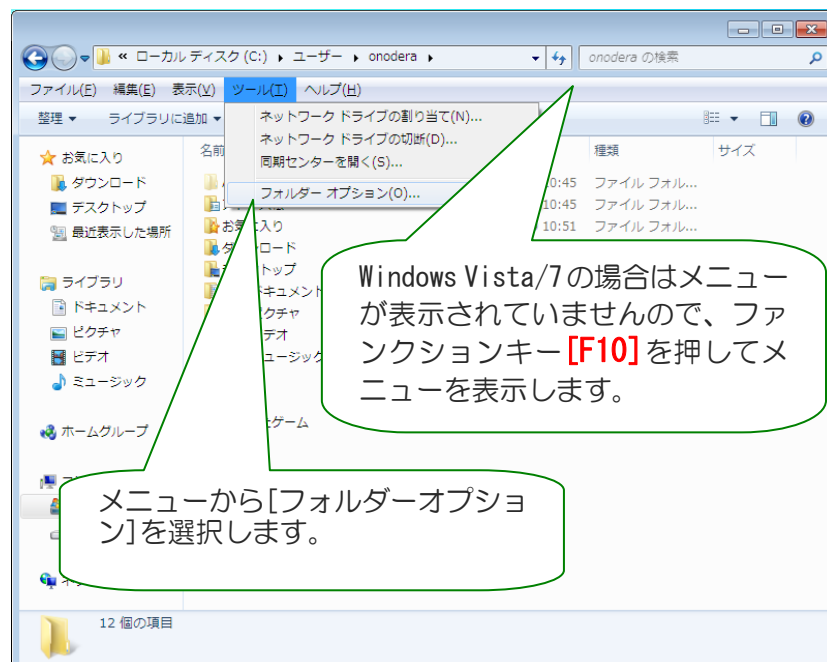
テンプレートファイルを置くためのスタートアップフォルダーがエクスプローラ上で表示されるようにします。

手順1) エクスプローラを開きます。

右面は Windows7 の例。Windows Vista でも同じです。

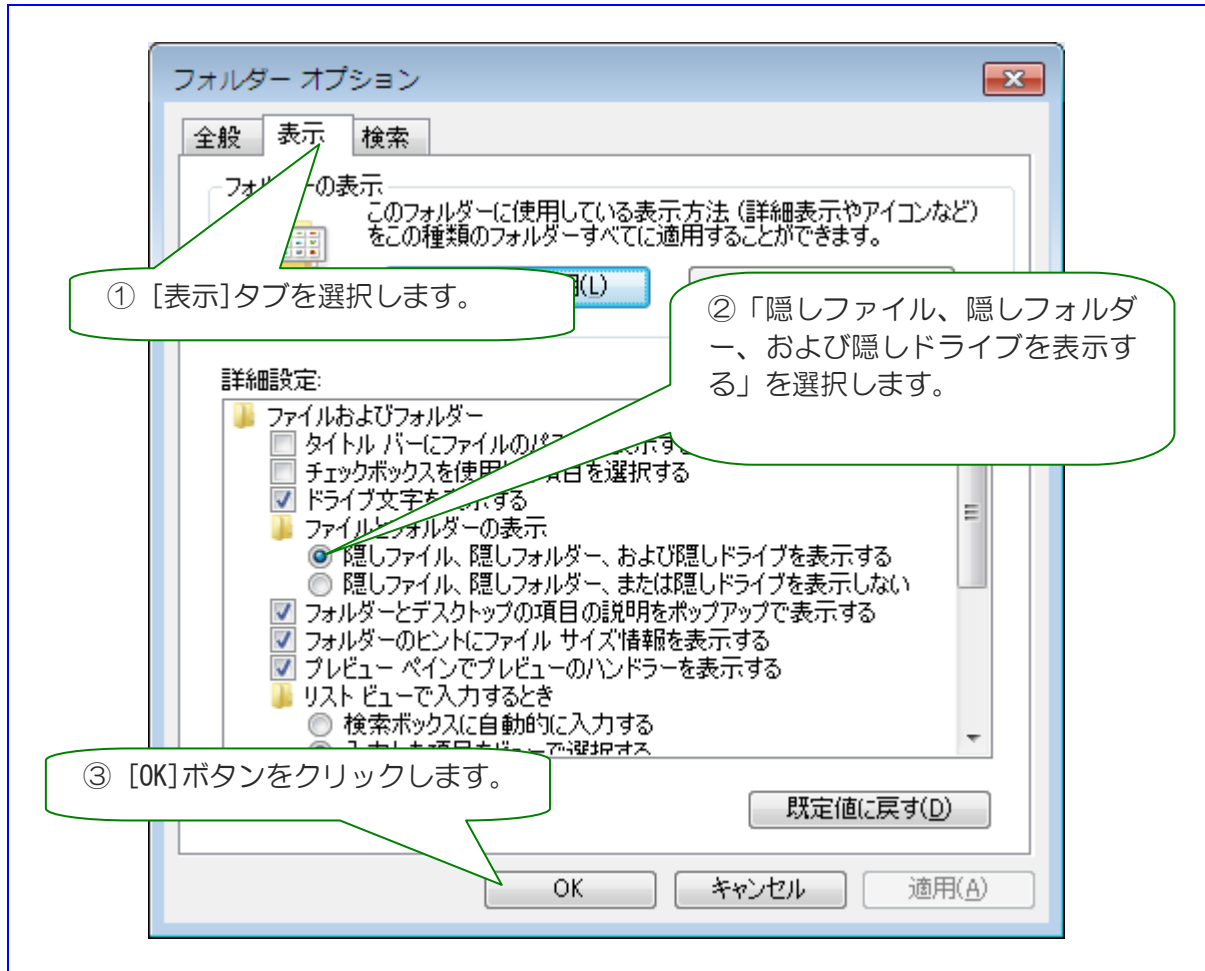
WindowsXP の場合はファンクションキー [F10]を押さなくてもメニューが表示されています。

フォルダーオプションを選択します。



手順2) Windows Vista/7 の場合はメニューが表示されていませんので、ファンクションキー [F10]を押してメニューを表示します。

手順3) メニュー[ツール：フォルダオプション]を選択し、開いたフォルダオプションダイアログのタブ「表示」を選択してください。



画面は Windows7 の例。Windows Vista/XP でもほぼ同じです。「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順4) 「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順5) ボタン[OK]をクリックしてフォルダーオプションダイアログを閉じます。

手順6) Word が起動している場合は終了させてください。

手順7) スタートアップフォルダーにテンプレートファイル hanko.dot を置いてください。

スタートアップフォルダーはデフォルトでは以下の場所になっています。

【Windows7 および Windows Vista の場合】

C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word\STARTUP

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:\Documents and Settings\ユーザー名\Application Data\Microsoft\Word\STARTUP

詳しくは「Appendix C.. スタートアップフォルダーの確認方法」を参照してください。

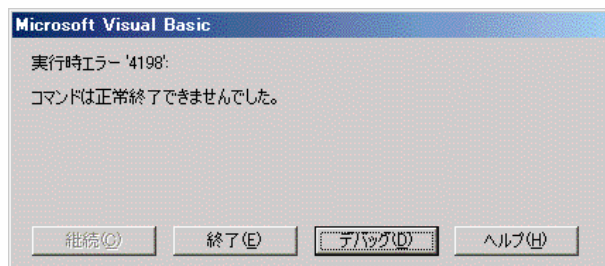
手順8) MS-Word を起動します。はんこメニュー/ツールバーが表示されます。

以上でインストールは終了です。

3.アドインマクロのテスト

インストールした押印ツールバーを使って承認はんこあるいは日付印ペったんを押印してみてください。

エラー「Microsoft Visual Basic 実行時 '1004' :オブジェクトを挿入できません。」
或いはエラー「Microsoft Visual Basic 実行時エラー '4198' :コマンドは正常終了できませんでした。」が表示されるようでしたら、「承認はんこ」あるいは「日付印ペったん」が正しくインストールされていません。



それぞれのインストールマニュアルに従ってインストールしてください。

4. アンインストール

インストーラを用いた場合はアンインストーラを起動してください。

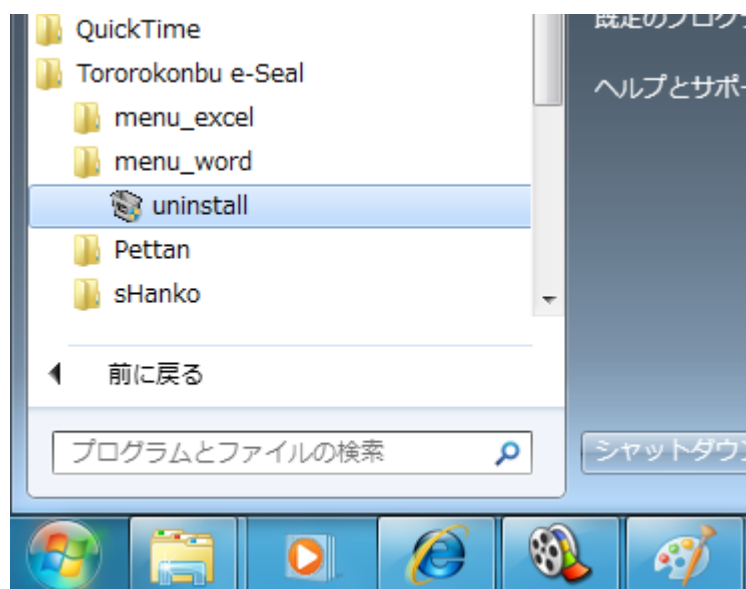
インストーラを用いずに手動でアドインマクロテンプレートをスタートアップフォルダー (STARTUP)に配置した場合は手動でアドインマクロテンプレート (*.dot)を削除してください。

インストーラの実行

スタートメニューから

Tororokonbu
e-Seal:menu_word:uninstall を選
択し、アンインストーラを実行
します。

アドインフォルダーからマクロ
ファイルが削除されます。

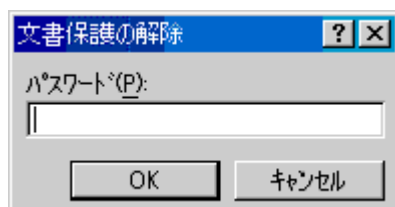
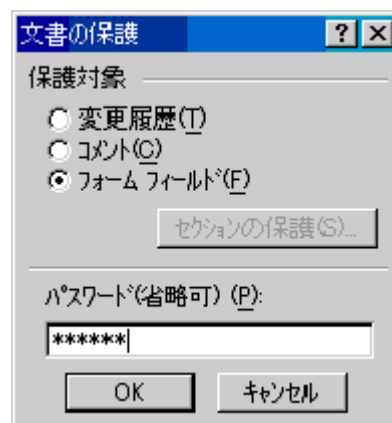


5. 文書のロック(保護)

承認はんこ/日付印ぺったんはOLEオブジェクトを用いているため、挿入した印影を他の文書へコピーする、あるいは、削除してしまうことができます。セキュリティ上問題ですが、MS-WORDの「文書の保護」機能を用いることにより、文書の一切の変更をできなくしてすることができます。

MS-WORDのメニュー「ツール」->「文書の保護」を選択します。文書の保護ダイアログ（右の図）が表示されます。フォームフィールドを選択し、パスワードを入力します。これで、オブジェクトへの操作が一切できなくなります。

保護を解除する場合はメニュー「ツール」->「シート保護の解除」を選択します。保護した時に設定したパスワードを入力すれば保護を解除することができます。



6.承認定型用紙

議事録や報告書などに押印する場合、あらかじめ定型用紙にはんこオブジェクトを挿入しておくことで便利です。下の例は、MS-WORD の罫線描画機能を用いて、承認と審査の枠を作成し、枠の中にはんこオブジェクトを挿入したものです。また、承認を受けていませんので、印影は現れていません。

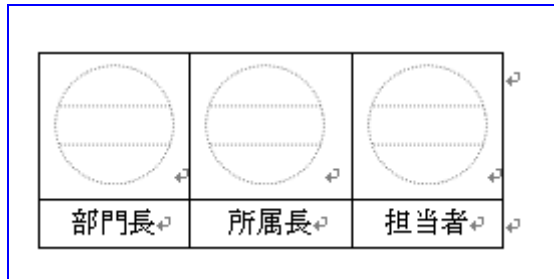


図 5-1. 日付印ったんオブジェクトがあらかじめ挿入されている。

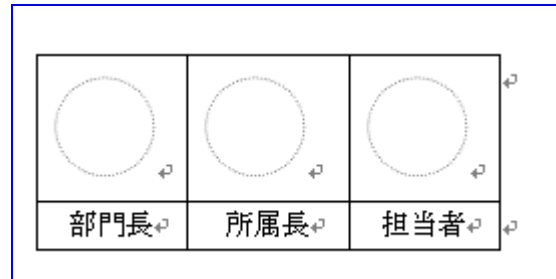


図 5-2. 承認はんこオブジェクトがあらかじめ挿入されている。

この状態を作成するのは簡単です。はんこオブジェクトを通常の方法で挿入し、承認しなければこの状態になります。承認しない状態でははんこオブジェクトは上の図のように黒の破線になっています。

印影をダブルクリックし、はんこオブジェクトをアクティブ化すれば、押印することができます。このように定型様式にあらかじめ承認はんこオブジェクトを挿入しておけば、押印場所の移動などに手間取ることがなくなります。

Appendix A.. スタートアップフォルダーの確認方法

テンプレートファイルを配置するスタートアップフォルダーの確認方法を説明します。スタートアップフォルダーはデフォルトでは以下の場所になっています。

【Windows7 および Windows Vista の場合】

C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word\STARTUP

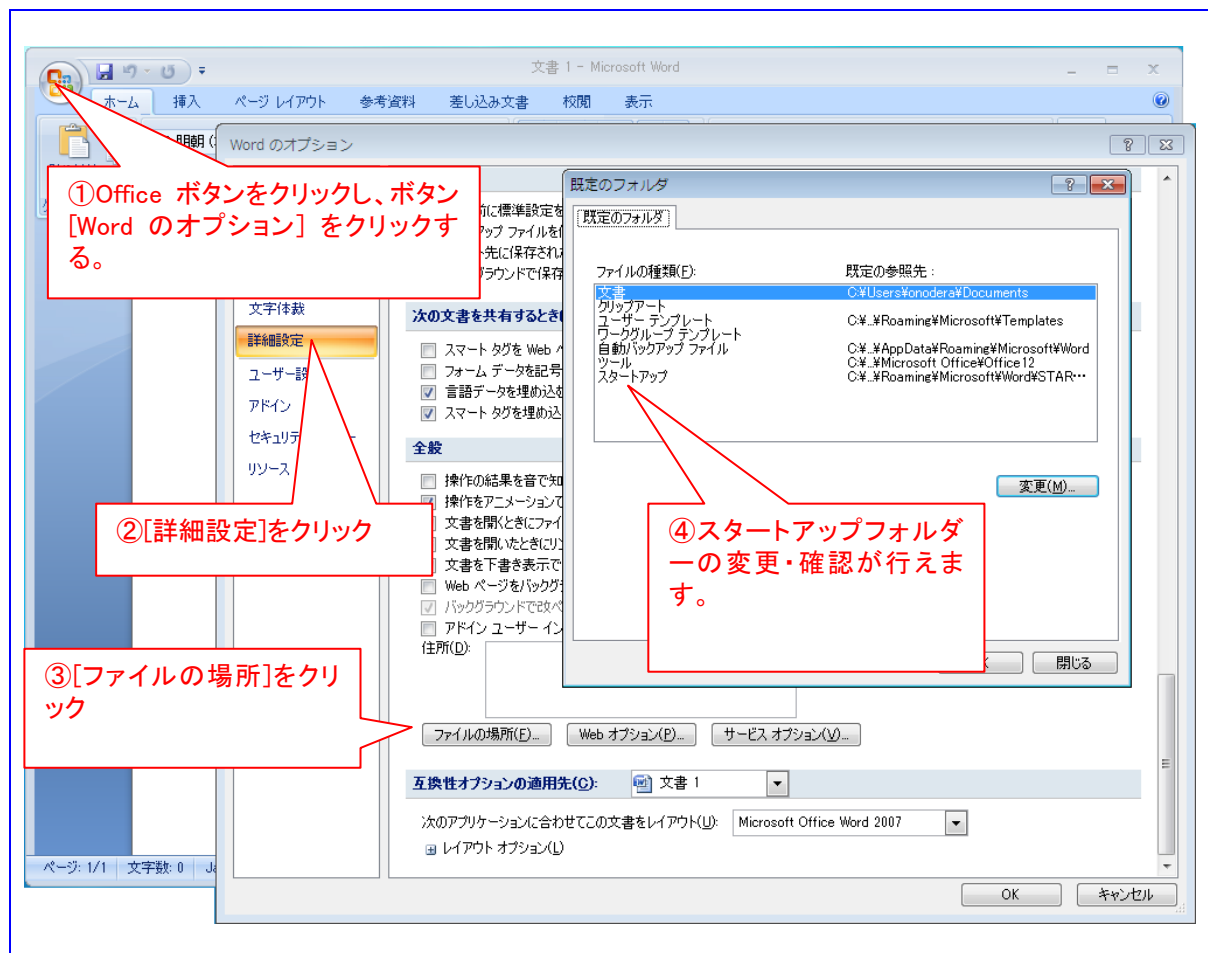
【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:\Documents and Settings\ユーザー名\Application Data\Microsoft\Word\STARTUP

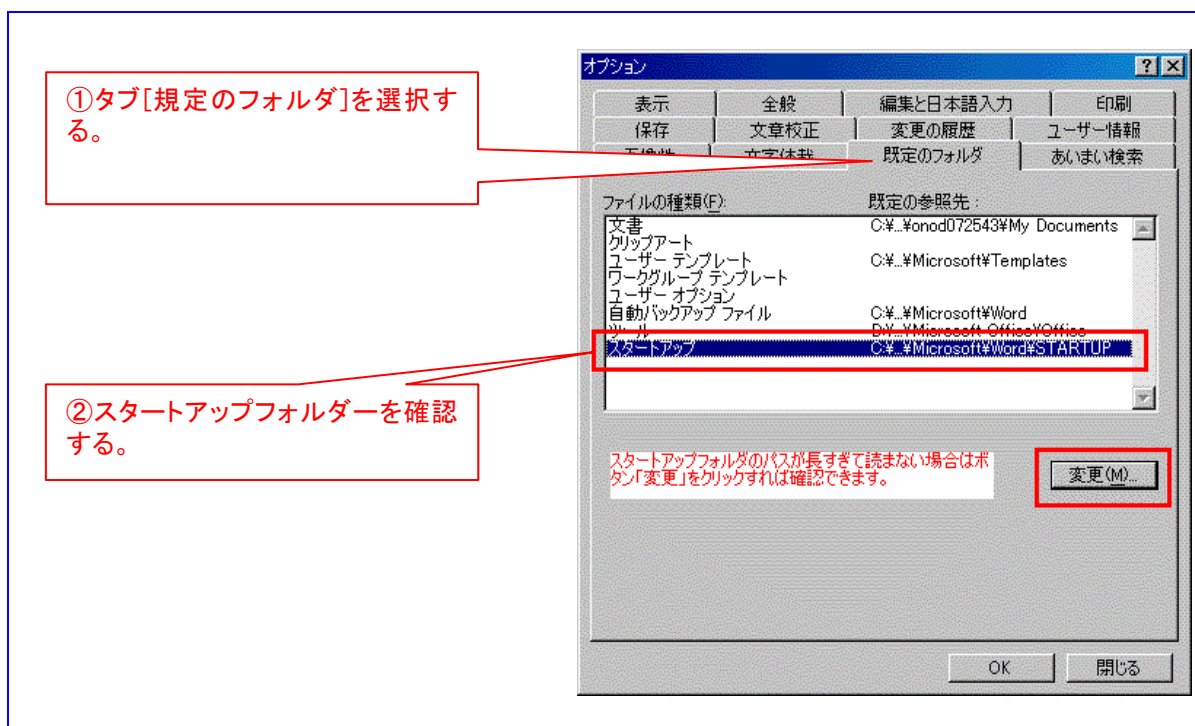
スタートアップフォルダーに配置したテンプレートファイルは[アドイン]ダイアログに初期表示されます。

手順1) Word が起動されていない場合は起動します。

手順2) オプションダイアログを開き、スタートアップフォルダーを確認します。



スタートアップフォルダーの確認方法。この図は Word2007 の場合です。

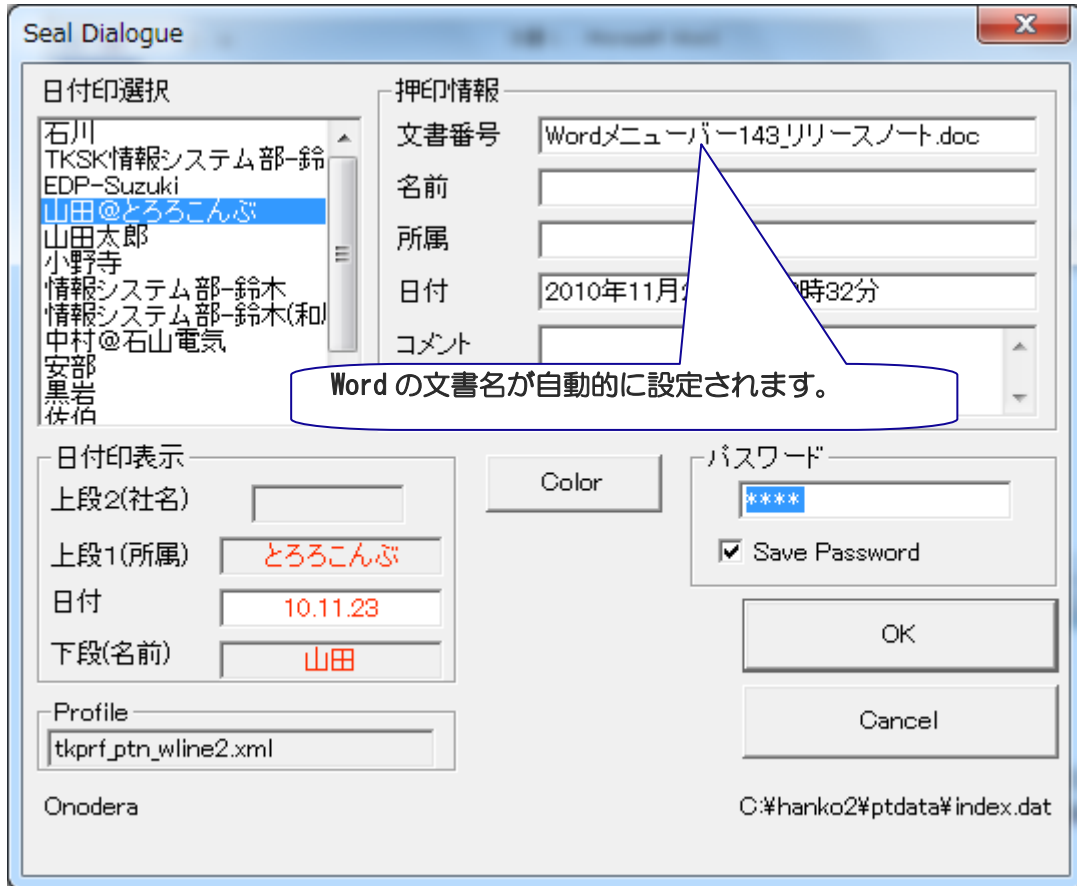


Word2003, 2002, 200 の場合。メニュー「ツール」->「オプション」をクリックし、タブ「既定のフォルダ」でスタートアップフォルダーを確認することができます。

手順3) Word を終了します。

Appendix B. Word 文書名の INI ファイル出力

MS-Word 文書に押印する際、押印ダイアログ (Seal Dialogue) 上の文書番号に Word のファイル名が初期値として設定するために押印メニューバーは hanko. ini ファイルに Word のファイル名を出力します。



hanko. ini の例

```
[Common]
DocumentNo=Word メニューバー143_リリースノート.doc
```

日付印べったん Ver5.6.3 Rel.4 はこの情報を読み込み、押印ダイアログの文書番号に初期値設定します。

注) 日付印べったん Ver5.6.3 Rel.4 より前のバージョンではこの機能はサポートされません。また、承認はんこについても現時点ではサポートされません。承認はんこの次期バージョン Ver4.7.7 Rel.5 でサポート予定です。

Appendix C. 不要なボタンの削除

Word2003/2002/2000 の場合、不要なボタンを削除できます。

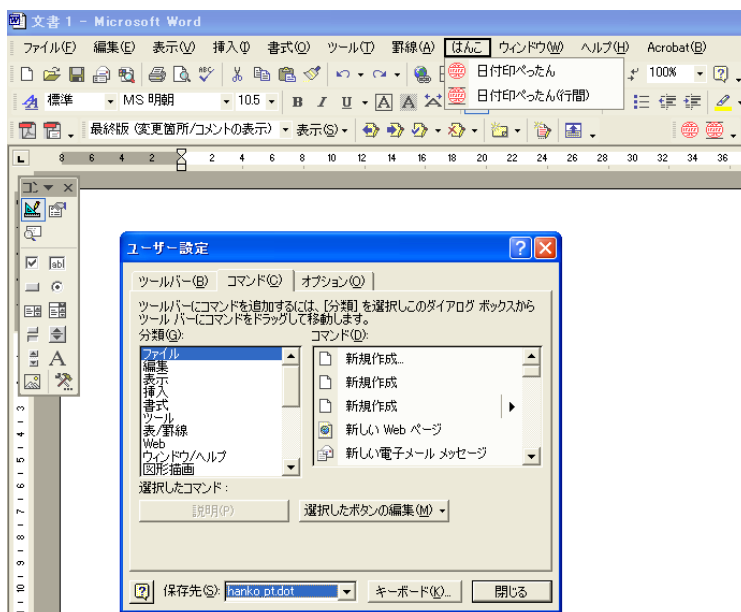
手順1)

Word を起動し、メニュー [ツール: ユーザ設定...] を選択します。

ユーザー設定ダイアログが起動します。

保存先を [hanko_**.doc] にします。

この状態で、不要なボタンを削除したり、メニュー名を変更したりできます。



手順2. 不要なボタンをマウス左ボタンでドラッグし、ツールバーから外に出します。ボタンが削除されたはずですが。

とろろこんぶシステム工房
<http://www.tororokonbu.jp/>
お問合せ先： support@tororokonbu.jp